

2026 年「U19 ナショナルチーム」ならびに  
「U19 ローイング世界選手権日本代表選手」  
「アジアローイングジュニア選手権大会日本代表選手」  
「Summer Youth Olympic Games Dakar 2026 (以下「YOG」) 日本代表選手」  
「2026 World Rowing Beach Sprint Finals (以下「WRBSF」) 日本代表選手」について  
(WRBSF 男女混成ダブルスカル 女子選手変更による更新) (6/5)

「2026 年 U19 日本代表選手選考方針 (2026 年 1 月 29 日付 (4 月 20 日更新))」に基づき、

- ・ 5 月 8 日 (金) ~10 日 (日)、サンクジャパン戸田公園での「2026 年ローイング日本代表候補選手選考大会 (U19 の部) (「U19 SBS」)
- ・ U19SBS 後に引き続き実施された U19 強化合宿内での、男子の一部クルーを対象とした評価レースを実施し、

以上の結果により、下記の選手を「2026 年 U19 ナショナルチーム」ならびに「U19 ローイング世界選手権日本代表選手」・「アジアローイングジュニア選手権大会日本代表選手」・「Summer Youth Olympic Games Dakar 2026 (以下「YOG」) 日本代表選手」・「2026 World Rowing Beach Sprint Finals (以下「WRBSF」) 日本代表選手」として決定 (内定) いたしました。

本決定は選考委員会による選手選考の合理性について、検証・審査を経たものです。

また本件は理事会の承認を得ており、正式決定となりました。

なお、今後大会組織委員会、WR 等から発表される新たな方針等の事情に変更があった場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。

U19SBS ならびに評価レースの結果は下記をご参照願います。

「U19SBS」 → [https://www.jara.or.jp/race/current/2026U19SBS.FinalAB.IDT\(0511\).pdf](https://www.jara.or.jp/race/current/2026U19SBS.FinalAB.IDT(0511).pdf)

「U19 評価レース(JM2x・JM1x)」

→ [https://www.jara.or.jp/kyoka/current/2026.05U19EvaluationRaceResults\(0513\).pdf](https://www.jara.or.jp/kyoka/current/2026.05U19EvaluationRaceResults(0513).pdf)

## 記

### 1. 「2026 年 U19 ナショナルチーム」

U19SBS 総合成績上位から男女それぞれ 7 名

#### 【男子】

一瀬 弥満登 (若狭高校)、首田 笙 (富山国際大学)、佐野 天里 (岡谷南高校)

石丸 風芽 (美方高校)、荒木 韻希 (日本大学)

伊藤 太陽 (美方高校)、土田 康介 (浦和高校)

#### 【女子】

梶 ひまり (立教大学)、寺田 智香 (菊池高校)、山内 愛稀 (今治工業高校)

朝倉 真妃 (成立学園高校)、菅原 魅心 (宇和島東高校)

藤庭 楓菜 (成立学園高校)、北村 みのり (浜松北高校)

2. 「U19 ローイング世界選手権（ブルガリア・プロブディブ）日本代表選手」

【男子】3名

重点強化種目：JM2x：一瀬 弥満登（若狭高校）、首田 笙（富山国際大学）

派遣種目：JM1x：佐野 天里（岡谷南高校）

【女子】1名

重点強化種目：JW1x：梶 ひまり（立教大学）

(1) 男子について

-1) U19SBS 総合成績男子上位3名（%IDT 91.0%以上）の選手を「U19 ローイング世界選手権日本代表選手」とし、派遣対象種目を JM1x と JM2x としました。

-2) JM2x が派遣対象種目となったことから、U19SBS 「1位の一瀬選手・2位の首田選手」の2選手による JM2x を評価するため、5月12日（火）に評価レースを実施しました。

-3) U19SBS ならびに評価レースの結果から、「一瀬選手・首田選手」の編成による JM2x を派遣対象としました。

-4) 「U19 選考方針」では「重点強化種目：JM1x」「派遣種目：JM4x」としていましたが、U19SBS 総合成績1位・2位の2選手による「JM2x」を派遣対象としたことから、2026年シーズンは「重点強化種目：JM2x」としました。

それに伴い、「佐野選手の JM1x」を「派遣種目：JM1x」としました。

(2) 女子について

女子においては、U19SBS 総合成績1位の梶選手は「91.0%」に達してはいませんが、「U19 選考方針」ならびに「強化戦略計画」における重点強化種目である JW1x を派遣対象とし、梶選手を U19 ローイング世界選手権日本代表としました。

3. 「アジアローイングジュニア選手権大会日本代表選手」

上記1.「2026年 U19 ナショナルチーム」の、男女それぞれ7名を選出。

クルーについては、今後の強化合宿を経て決定します。

4. 「YOG（セネガル・ダカール）日本代表選手」

女子1名

女子ソロ：朝倉 真妃（成立学園高校）

YOG 参加資格（2008年11月14日以降に生まれた選手）を有する選手の U19SBS 総合成績上位からの女子1名・朝倉選手を選出。

5. 「WRBSF（中国・青島）日本代表選手」

男子2名、女子2名

女子ソロ：朝倉 真妃（成立学園高校）

男子ソロ：一瀬 弥満登（若狭高校）

（変更・更新前）男女混成ダブルスカル：首田 笙（富山国際大学）、~~梶 ひまり（立教大学）~~

（変更・更新）男女混成ダブルスカル：首田 笙（富山国際大学）、山内 愛稀（今治工業高校）

(1) 女子ソロについて

U19 選考方針で示した通り、上記4.「YOG 日本代表選手」である朝倉選手が WRBSF の

女子ソロ選手となります。

(2) 男子ソロ および 男女混成ダブルスカルの男子選手について

-1) 「男子ソロ」と「男女混成ダブルスカルの男子」の計 2 名は、選考方針で示した通り、U19SBS 総合成績上位「1 位：一瀬選手」・「2 位：首田選手」の 2 名を選考しました。

-2) ただし選考方針では「男子ソロ」と「男女混成ダブルスカルの男子」の種目確定は、適切な時期の適正評価を行なって決定する。」としていましたが、強化戦略計画において「男子ソロ」が重点強化種目とされており、且つ U19SBS での一瀬選手の%IDT が 93% 以上という高い結果により、一瀬選手を「男子ソロ」として選考し、首田選手を「男女混成ダブルスカルの男子」としました。

(3) 男女混成ダブルスカルの女子選手について

(変更・更新前) 選考方針で示した通り、女子ソロ選手の朝倉選手を除いた、U19SBS 総合成績上位女子 1 名である梶選手を「男女混成ダブルスカルの女子」としました。

(変更・更新) 選考方針で示した通り、女子ソロ選手の朝倉選手を除いた、U19SBS 総合成績上位女子 1 名である山内選手を「男女混成ダブルスカルの女子」としました。

(※ 女子ソロ選手の朝倉選手を除いた、U19SBS 総合成績上位から 2 名が、学業スケジュール等の都合により辞退のため)

以上